

## 主人公候補選定の条件について

### 1 NHK等への聞き取り結果による主人公決定に当たってのポイント

- (1) 主人公の生涯に、現代に生きる我々が共感できるテーマ性、メッセージ性があること
- (2) 主人公の生涯に、年間を通じ約50回の番組が放送できるだけの史実(エピソード)があること
- (3) 主人公が、全国的な知名度を有すること
- (4) 主人公の活動が国内複数箇所に及ぶこと

### 2 大河ドラマの傾向

年	タイトル	時代	主人公	備考
H20	篤姫	幕末	女性	
H21	天地人	戦国	男性	
H22	龍馬伝	幕末	男性	
H23	江～姫たちの戦国～	戦国	女性	50作目
H24	平清盛	平安	男性	50年目
H25	八重の桜	幕末	女性	
H26	黒田官兵衛	戦国	男性	
H27	花燃ゆ	幕末	女性	
H28	真田丸	戦国	男性	
H29	おんな城主 直虎	戦国	女性	
H30				明治維新150年 福井国体

## 主人公候補について

### 平成30年大河ドラマ誘致に向けた主人公候補

#### 由利公正 (1829年～1909年)



#### 【略歴】

- ・文政12年(1829)、福井城下毛矢に生まれる。
- ・福井に来遊した横井小楠の学問に影響を受け、藩財政を研究。殖産興業策を進め、藩財政を黒字化した。
- ・慶応3年(1867)、坂本龍馬が、新政府への参画を求め来訪。その後、明治新政府に徴士参与として登用。財政を担当。
- ・明治元年(1868)、「五箇条の御誓文」の草案を起草。同年、太政官札を発行。従四位下に叙せられる。
- ・明治4年(1871)には、廃藩置県後の初代東京府知事となり、翌年、岩倉欧米視察団に随行
- ・その後、元老院議官、貴族院議員を務める。勲一等を賜る。
- ・81歳で没。

#### 【選定理由】

- 由利公正は、福井藩と国の両方で活躍した人物であり、地方出自の人材の活躍により国が発展することは、今日の地方創生の目指す姿に通じるものである。
- 由利財政の柱の一つは各地の殖産であり、「民富めば国富む」を信条とし、地方を豊かにすることで国を豊かにすることが構想されていた。由利公正の構想は今日の我が国の目指すべき方向と一致する。
- 福井県内には、由利公正と同時代に生き、様々な功績を上げた偉人が数多くおり、併せてこれら偉人を登場させることにより、幅広く本県の魅力を発信することができる。